

はじめに

2015 年度に図書館実習を関連科目から選択科目の位置付けに変更した。この変更によって図書館実習は司書課程科目乙群の履修単位（2 単位）として認められることになった。

2015 年度は 1 名の学生が愛媛県立図書館で 14 日間の図書館実習を行なった。実習先の図書館では実習生が図書館業務を全般的に体験できるよう各関係部署と調整しスケジュールを組んでいただいた。実習生がその日の実習内容を記入する日誌には、指導にあたった担当者の方から毎日懇切丁寧なコメントをいただいた。ご多忙の中、実習生を受入れていただいた愛媛県立図書館の館長をはじめ職員の方々には心から感謝を申し上げたい。おかげさまで実習生は貴重な経験を積み、社会人としての先輩からアドバイスを受けたことによって、短期間とはいえ、実習後はひとまわり成長した姿を見せてくれる。今後とも学生が積極的に図書館実習を希望するよう指導していきたい。

2015 年度松山大学図書館情報学講演会は、講師に日本の図書館における情報リテラシー教育の第一人者といえる青山学院大学准教授の野末俊比古氏を迎え、「生涯学習社会における『情報を使う力』一学びを支える図書館―」という演題で開催した。

講演は「情報とは何か」という問いかけから始まり、「情報を使う力」が生涯学習社会の中でいかに大切か、生涯学習社会に関わる図書館の役割や問題点について事例を交えながら論じられた。また、図書館が生涯学習社会のセーフティネットとして機能するためには、公共図書館、学校図書館、大学図書館、専門図書館といった館種を超えた全体的な枠組み作りが必要であるとの見解について詳しく解説がなされ、参加者にとって有益で示唆に富む講演となった。本号に 2015 年度の講演記録を掲載しているのでご覧いただきたい。

2015 年度では、2014 年度に退職された司書教諭課程の青野文敏氏が担当されていた科目を山田暢子氏に担当していただいた。快く引き受けられた山田氏に感謝したい。

昨年度に引き続き、教員間の情報共有に努め、学習環境や教材を整え、司書・司書教諭課程のさらなる充実を図りたい。

2016 年 10 月 31 日
司書課程特別主事
片山俊治